

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 更生会にじの郷

作成日: 令和 2 年 1 月 25 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	ホームからの報告が中心の会議となっている。参加委員の増員やテーマを決めた会議の開催等、今後の会議の発展に向けて検討し取り組んでいく。	薬剤師や歯科衛生士、公民館館長、元家族、他のグループホーム管理者等、参加委員を増やし、薬や口腔ケアについて等、ミニ勉強会を行ったり、地域の困り事の解決に向けて話し合い、ホームと地域、双方の発展に繋がる会議運営に取り組んでいく。	12ヶ月
2	11	運営に関する職員意見の反映	職員不足や諸事情により、職員会議の毎月の定期開催が出来ていない。月に1回、職員が集まりしっかりと話し合う機会の確保に取り組んでいく。	参加出来ない職員には事前に書面で意見や提案を出してもらおう等、工夫して全員が意見を表せる機会を作り、職員一人ひとりの意見や思いがホームの運営に反映させる体制作りに取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。